

令和2年8月21日

日進市長 近藤 裕貴 様

日進市行政改革推進委員会
会 長 齊藤 由里恵

補助金等の適正交付について（答申）

令和2年2月20日付け元日企第1754号で諮問のありました、補助金等の適正交付について、下記のとおり答申します。

記

補助金等の適正交付に向け、それぞれの補助金等について、「補助金等のガイドライン」に基づき客観的かつ幅広い視点から慎重に審議し、別添「補助金等の適正交付について」のとおり検証を行いました。

今回の補助金等の適正交付に対する意見に対しては、所管課において補助対象者の適格性や補助効果等の検証を行い、引き続き制度の公平性及び透明性の向上を目指し、必要な措置を講じてください。

補助金等の適正交付について

**令和2年8月21日
日進市行政改革推進委員会**

1 実施概要

(1) 概要

令和2年2月に開催された令和元年度第4回日進市行政改革推進委員会にて示された補助金等の適正交付ガイドラインに基づき、補助金等の実態について把握するために企画政策課と財務政策課による実態調査が実施されました。その後、令和2年7月に書面にて開催されました令和2年度第1回日進市行政改革推進委員会で、調査結果に対する本委員会委員からの意見を徴収しました。

(2) 調査結果

分類	確認 件数	対象外（※1）				対象（※2）			
		①	②	③	計	評価結果			計
						A	B	E	
負担金	239	42	3	178	223	8	7	1	16
補助金	92	13	12		25	20	47	0	67
交付金	6	3	0		3	2	1	0	3
扶助費	44	31	0		31	9	4	0	13
合計	381	89	15	178	282	39	59	1	99

(※1) ①法令等で定められている義務的なもの。

②任意であるが、臨時で継続性が無く、今後は支出が見込まれないもの。

③支出決定にあたり、本市としての裁量の余地が無いもの。(負担金のみ)

(※2) A 継続、B 継続(改善)、C 整理統合、D 縮小、E 支出科目変更、
F 期間限定、G 廃止

2 提言

補助金等の適正交付に向け、それぞれの補助金等について、公益性、有効性・効率性、公平性、透明性の各観点から、広く市民生活の向上に資する効果が認められるか、長期化・既得権化していないかについてなど、幅広い視点から慎重に審議しました。

その結果、個別の補助金等に見直しの検討が必要なものもありますが、日進市における補助金等の現状としては、概ね適正に交付されているものと考えます。今回の実態調査は、市民への説明責任という観点からは大いに評価できますが、今回の調査における評価や本委員会からの意見を真摯に受け止め、現状に満足せず、各種の課題解決を図ってください。今後の検証にあたっては、他自治体への調査を行ったうえで、補助対象者の設定は適正か、今の社会情勢、市民ニーズに合っているか、補助に対しての効果が十分に認められるか等、あらゆる検討を行うことを要望します。また、更なる市民サービスの向上を目指し、最少の費用で最大の効果を生み出す努力を積み重ねることで、適正交付を実現してください。